

感染状況・医療提供体制の分析（7月28日時点）

区分	モニタリング項目 ※①～⑤は7日間移動平均で算出	前回の数値 (7月20日公表時点)	現在の数値 (7月28日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析	
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)	1,170.0人 (39.9人)	1,936.4人 (53.9人)	↗	1,936.4人 (2021/7/28)	総括 コメント	感染が拡大していると思 われる
	②#7119（東京消防庁救急 相談センター）※2における 発熱等相談件数	82.4件	122.4件	↗	122.4件 (2021/7/28)		
	③新規陽性者 における接触 歴等不明者※1	数 720.7人	1,246.0人	↗	1,246.0人 (2021/7/28)		
	増加比 ※3	149.7%	157.4%	↗	281.7% (2020/4/9)		
医療提供体制	④検査の陽性率（PCR・ 抗原）（検査人数）	10.2% (8,382人)	16.9% (8,717人)	↗	31.7% (2020/4/11)	総括 コメント	体制が逼迫していると思 われる
	⑤救急医療の東京ルー ル※4の適用件数	62.0件	93.3件	↗	131.7件 (2021/1/15)		
	⑥入院患者数 (病床数)	2,388人 (5,967床)	2,995人 (5,967床)	↗	3,427人 (2021/1/12)		
	⑦重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が 必要な患者（病床数）	60人 (392床)	80人 (392床)	↗	160人 (2021/1/20)		
						個別のコメントは別紙参照	
						個別のコメントは別紙参照	

※1 都外居住者が自己採取し郵送した検体による新規陽性者分を除く。

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 新規陽性者における接触歴等不明者の増加比は、絶対値で評価

※4 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】東京都ワクチン接種状況
（「東京都新型コロナウイルスワクチン接種
ポータルサイト」より集計）

満12歳以上（接種対象者）		高齢者（65歳以上）	
1回目41.9%	2回目26.8%	1回目83.1%	2回目69.7%

（注）「高齢者（65歳以上）」
には、医療従事者等は
含まれない。

【参考】国のステージ判断のための指標

※「感染再拡大（リバウンド）防止に向けた指標と考え方に関する提言」（令和3年4月15日新型コロナウイルス感染症対策分科会）

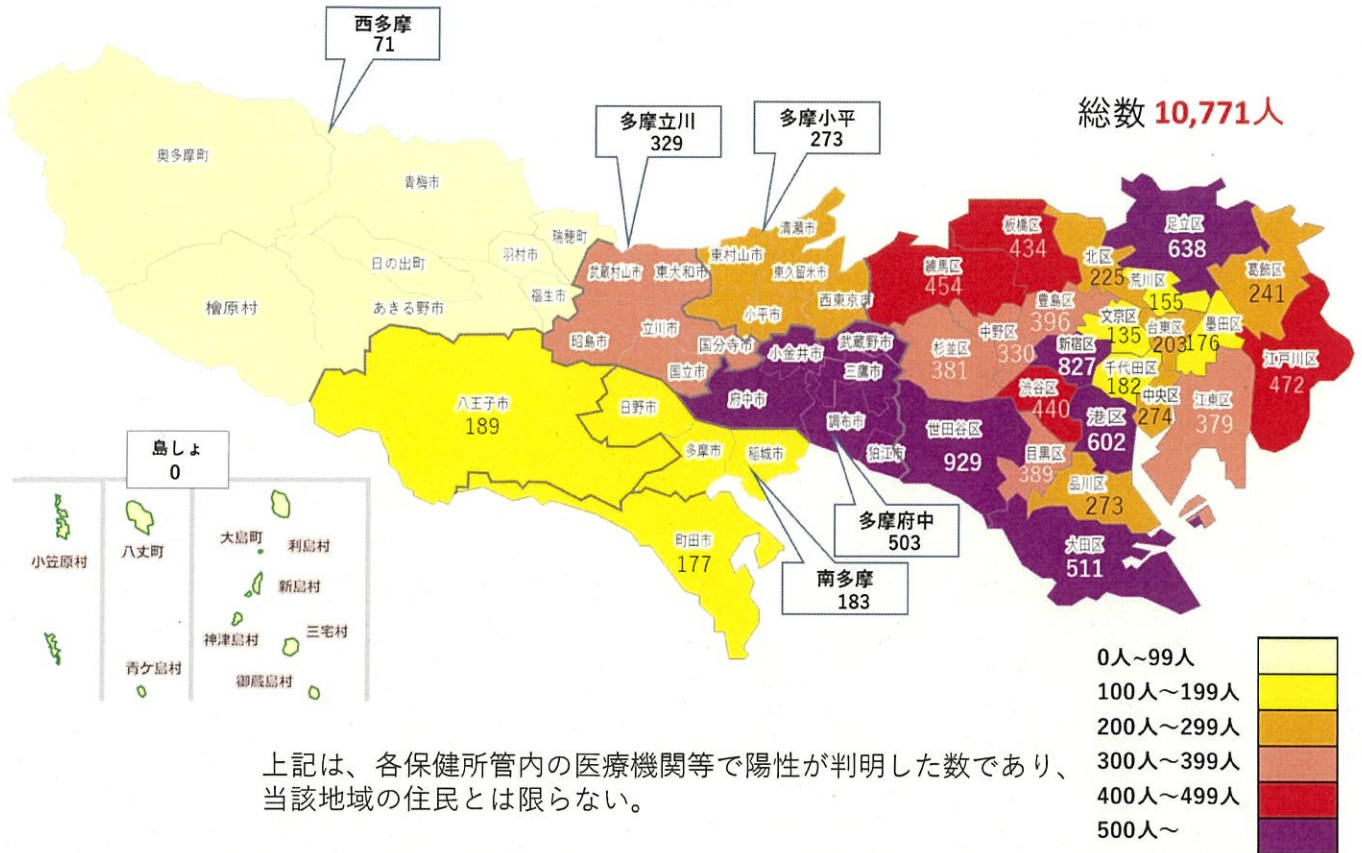
区分	国の指標及び目安		前回の数値 (7月20日公表時点)	現在の数値 (7月28日公表時点)	判定		
	ステージⅢの指標	ステージⅣの指標					
感染の状況	新規報告者数※1	15人 /10万人/週 以上	25人 /10万人/週 以上	59.3人 (7月14日～7月20日)	98.3人 (7月22日～7月28日)	ステージⅣ	
	感染経路不明割合※1	50%以上	50%以上	61.6%	64.4%	ステージⅢ/Ⅳ	
	PCR陽性率※1	5%以上	10%以上	10.2%	16.9%	ステージⅣ	
医療提供体制等の負荷	療養者数※2	20人 /10万人 以上	30人 /10万人 以上	68.1人	117.4人	ステージⅣ	
	病床のひっ迫具合	病床全体※3	確保病床の 使用率20%以上	確保病床の 使用率50%以上	37.1% (2,377人/6,406床)	46.5% (2,981人/6,406床)	ステージⅢ
		入院率	40%以下	25%以下	25.2% (2,388人/9,485人)	18.3% (2,995人/16,344人)	ステージⅣ
		うち重症者用病床※3,4	確保病床の 使用率20%以上	確保病床の 使用率50%以上	51.7% (624人/1,207床)	64.0% (773人/1,207床)	ステージⅣ

※1 7日間移動平均で算出。 ※2 入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数。

※3 新型コロナウイルス感染症患者の受入れ要請があれば、患者受入れを行うことについて医療機関と調整済の病床数。

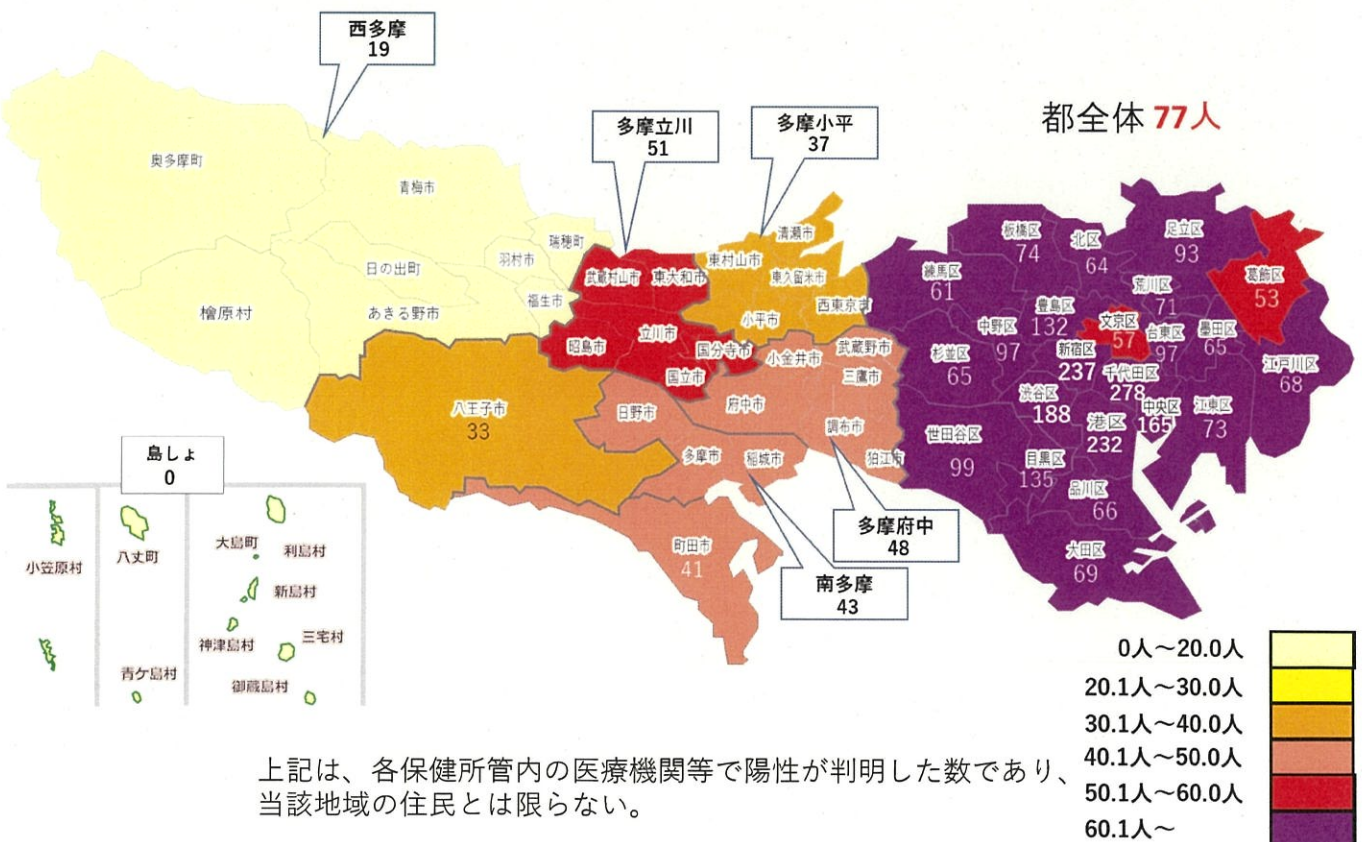
※4 重症者数については、厚生労働省の8月24日通知により、集中治療室（ICU）等での管理、人工呼吸器又は体外式心肺補助（ECMO）による管理が必要な者としており、ICU等での管理が必要な患者を、診療報酬上の定義による「特定集中治療室管理料」「救命救急入院料」「ハイケアユニット入院医療管理料」「脳卒中ケアユニット入院管理料」「小児特定集中治療室管理料」「新生児特定集中治療室管理料」「総合産産期特定集中治療室管理料」「新生児治療回復室入院管理料」の区分にある病床で療養している患者としている。

【感染状況】①-8 新規陽性者数（届出保健所別、7/20～7/26）



上記は、各保健所管内の医療機関等で陽性が判明した数であり、当該地域の住民とは限らない。

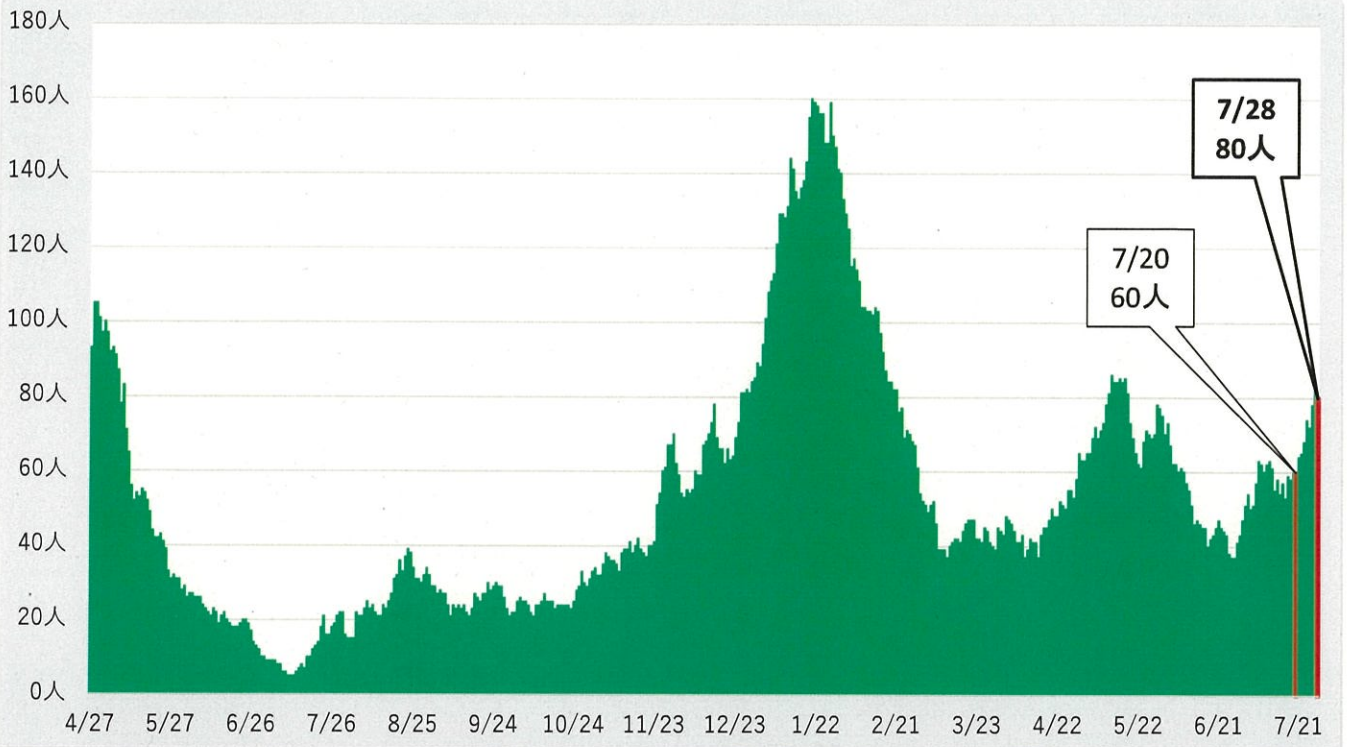
【感染状況】①-9 人口10万人あたり新規陽性者数（届出保健所別、7/20～7/26）



上記は、各保健所管内の医療機関等で陽性が判明した数であり、当該地域の住民とは限らない。

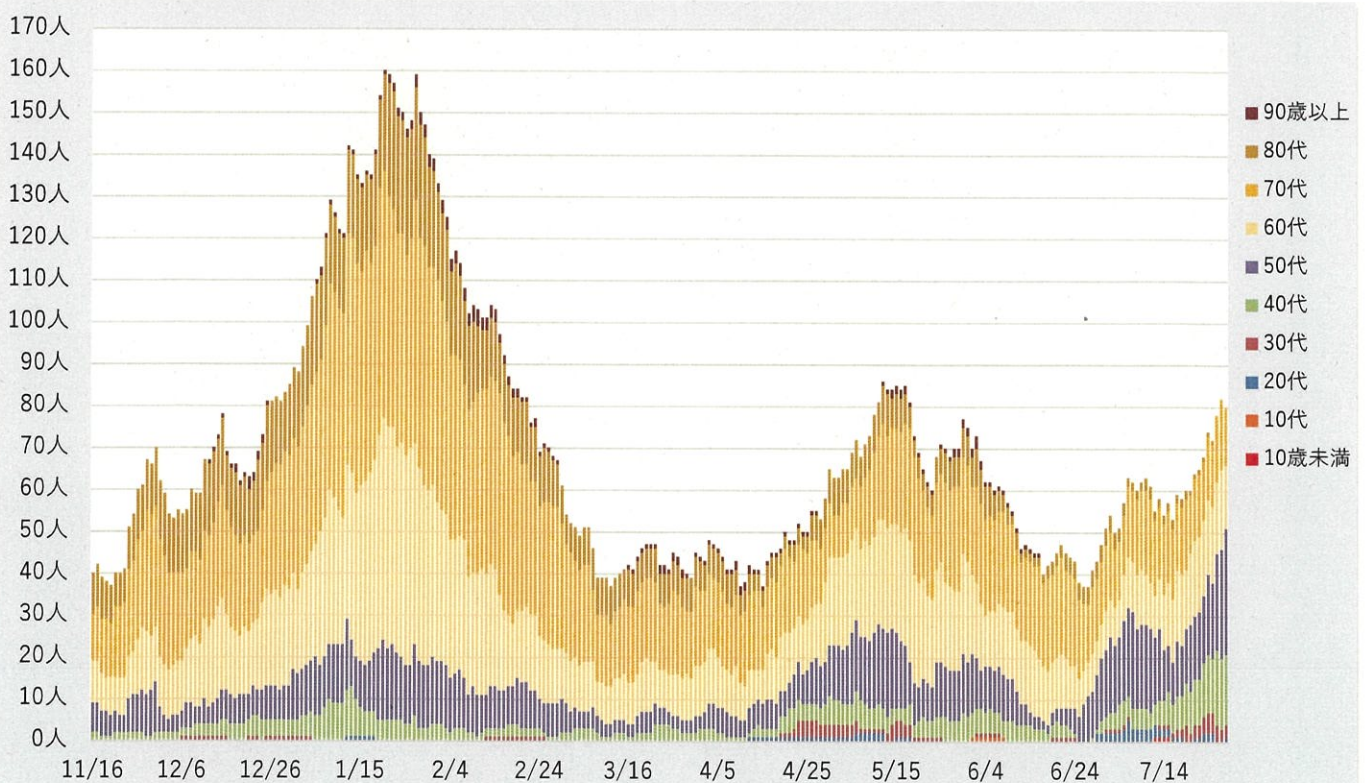
【医療提供体制】 ⑦-1 重症患者数

➤ 重症患者数は、7月28日時点で80人と大きく増加した。



(注) 入院患者数のうち、人工呼吸器管理（ECMOを含む）が必要な患者数を計上
上記の考え方で重症患者数の計上を開始した2020年4月27日から作成

【医療提供体制】 ⑦-2 重症患者数（年代別）



新型コロナウイルス療養者（宿泊療養・自宅療養）の行動等に関する Webアンケート調査結果【2021年6月1日～6月30日回答分】

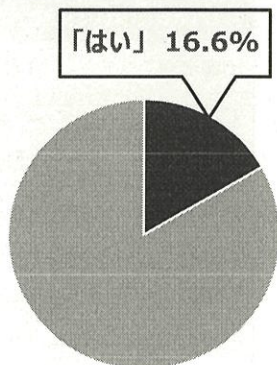
- 調査方法：Web調査（QRコード記載のチラシを送付）
- 調査対象：新型コロナウイルス療養者（宿泊療養・自宅療養）
- 調査期間：2021年6月1日～同年6月30日
(療養期間中の任意の時間に回答)
- 回答者数：1,065名（10歳未満～70代まで）
- 調査項目
 - 発症日（無症状の方は検査日）の直前14日間の自身の**行動**
 - 感染したことが分かる前14日間の自身の**感染対策**
 - 感染したことが分かる14日前から現在までの**自覚症状**
 - 基本属性（性別、年齢） など

		サンプル数					サンプル数			
		4月	5月	6月			4月	5月	6月	
区分	宿泊療養	1,040	980	590			10歳未満	8	9	12
	自宅療養	500	1,126	475			10代	49	58	34
性別	男性	758	1,003	518	性別 × 年代	男性	20代	207	343	171
	女性	771	1,094	543			30代	195	220	128
	いずれでもない	4	1	1			40代	165	177	98
	答えたくない	7	8	3			50代	107	155	65
年代	10歳未満	13	33	18		女性	60代	27	41	10
	10代	103	136	79			70代	0	0	0
	20代	503	722	379			10歳未満	5	23	6
	30代	338	433	238			10代	53	78	45
	40代	290	371	176			20代	292	376	206
	50代	237	332	149			30代	141	209	109
	60代	56	76	26			40代	121	194	77
70代	0	3	0	50代	130	176	84			
合計		1,540	2,106	1,065			60代	29	35	16
							70代	0	3	0
							いずれでもない・答えたくない	11	9	4

1

行動状況（「飲酒を伴う懇親会等」もしくは「大人数や長時間に及ぶ飲食」）

発症日（無症状の方は検査日）の直前14日間で、「飲酒を伴う懇親会等」もしくは「大人数や長時間に及ぶ飲食」に参加したか。
(n=1,065)
(はい/いいえ)



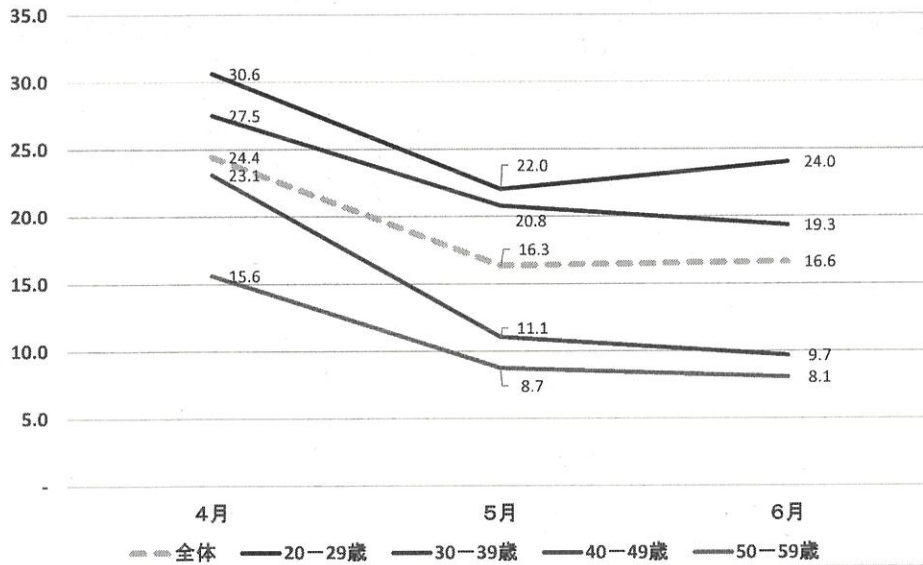
(内訳表) 「はい」と答えた人の割合：年代別

10歳未満	0.0%
10代	13.9%
20代	24.0%
30代	19.3%
40代	9.7%
50代	8.1%
60代	0.0%
70代	0.0%

- ◆ 発症日（無症状者は検査日）の直前14日間で「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間に及ぶ飲食」を行っていた人が16.6%存在
- ◆ 特に20代（24.0%）、30代（19.3%）の割合が高い

2

年代別行動状況（「飲酒を伴う懇親会等」もしくは「大人数や長時間に及ぶ飲食」）



◆ 20~30代の若年層で「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間に及ぶ飲食」を行った人の割合は依然として高い

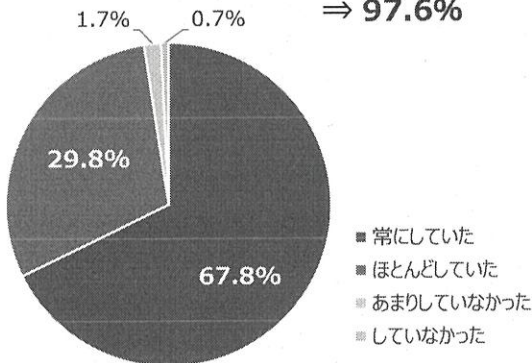
3

感染対策の実施状況と行動状況（マスク着用）

感染したことがわかる前14日間について、「マスク着用」していたか。
(n=1,062)

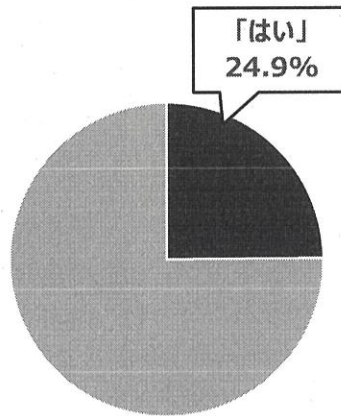
「常にしていた」「ほとんどしていた」

⇒ 97.6%



発症日(無症状の方は検査日)の直前の14日間で、「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」を行ったか。
(はい/いいえ)
(n=1,065)

「はい」
24.9%



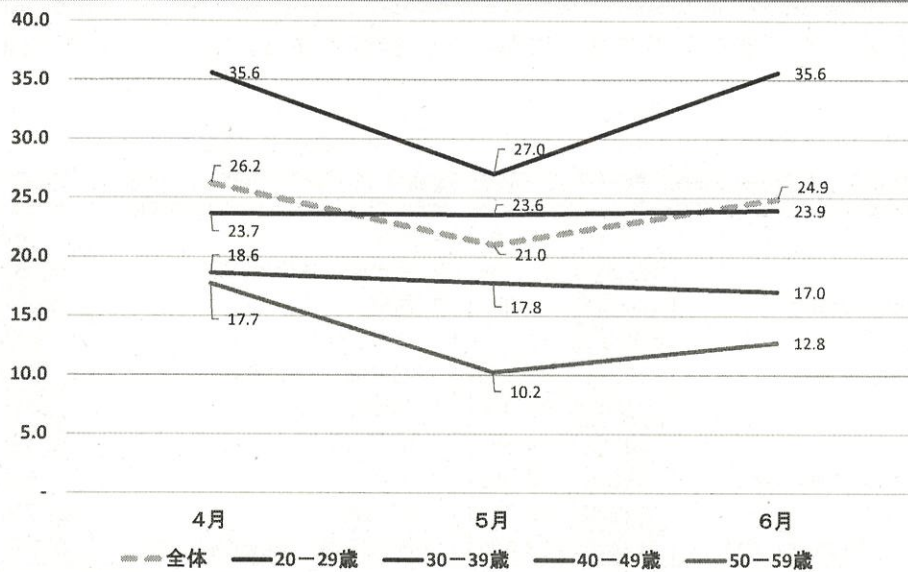
(内訳表) 「はい」と答えた人の割合：年代別

10歳未満	11.1%
10代	24.1%
20代	35.6%
30代	23.9%
40代	17.0%
50代	12.8%
60代	11.5%
70代	-

◆ 「マスク着用」していた人が大多数を占める一方、4人に1人は「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」を行ったと回答
◆ 特に若年層（10~30代）は、「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」を行った人の割合が高い

4

年代別感染対策の実施状況と行動状況（同居者以外とのマスク着用なしでの会話）

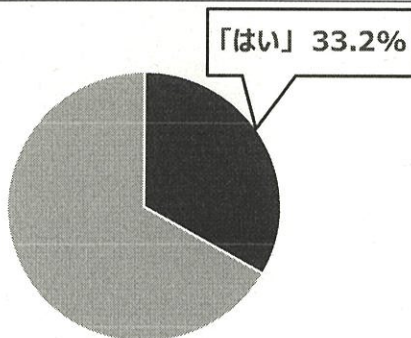


- ◆ 「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」を行った人の割合は、5月には下がったものの6月には上昇
- ◆ 特に20代で「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」を行った人の割合が35.6%と高い

5

行動状況（「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間に及ぶ飲食」と「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」）

発症日（無症状の方は検査日）の直前14日間で、「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間に及ぶ飲食」「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」のいずれかを行ったか。
（はい/いいえ） (n=1,065)



（内訳表）性別×年代別

	性別×年代別	
	割合	割合
男性	10歳未満	8.3%
	10代	29.4%
	20代	45.0%
	30代	33.6%
	40代	23.5%
	50代	16.9%
	60代	0.0%
女性	10歳未満	16.7%
	10代	31.1%
	20代	48.5%
	30代	33.0%
	40代	24.7%
	50代	17.9%
	60代	18.8%
70代	0.0%	

- ◆ 3人に1人が発症日（無症状者は検査日）の直前14日間で「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間に及ぶ飲食」「同居者以外とのマスク着用なしでの会話」のいずれかを行っている
- ◆ 特に20代は、男性（45.0%）も女性（48.5%）も半数近くがいずれかを行っている

6

自覚症状

感染したことがわかる14日前から現在までにおいて、自覚のあった症状について教えてください。
(複数回答可)

2～4月回答分 (n=2,277)			5～6月回答分 (n=3,171)		
自覚症状	回答者数	割合	自覚症状	回答者数	割合
1 発熱	1,483名	65.1%	1 発熱	2,135名	67.3%
2 頭痛	1,306名	57.4%	2 倦怠感 (体のだるさ)	1,823名	57.5%
3 倦怠感 (体のだるさ)	1,298名	57.0%	3 頭痛	1,805名	56.9%
4 咳嗽 (せき)	1,002名	44.0%	4 咳嗽 (せき)	1,381名	43.6%
5 咽頭痛 (のどの痛み)	822名	36.1%	5 咽頭痛 (のどの痛み)	1,179名	37.2%
6 鼻汁	818名	35.9%	6 関節痛	989名	31.2%
7 関節痛	701名	30.8%	7 喀痰 (たん)	835名	26.3%
8 嗅覚障害 (臭いの感じにくさ)	696名	30.6%	8 鼻汁	774名	24.4%
9 喀痰 (たん)	642名	28.2%	9 筋肉痛	687名	21.7%
10 味覚障害 (味のわかりにくさ)	524名	23.0%	10 嗅覚障害 (臭いの感じにくさ)	676名	21.3%

◆ 自覚症状は前回調査 (2～4月) からの変動はほとんどなく、宿泊療養者・自宅療養者の半数以上の方が、発熱、頭痛、倦怠感 (体のだるさ) を訴えている。

国立市医師会長（さくら通りクリニック院長） 春日井先生コメント

令和3年8月2日

（感染状況について～最近の診療場面より）

PCR検査に携わっている先生方の話をまとめると、発熱患者のおよそ半分が、新型コロナウイルスに罹患している状況で、東京都内全域もそうだが、国立市内も患者は増えている。

熱中症もあるので、発熱している人全員が、即、新型コロナウイルス感染症というわけではないが、外出している人も多いし、家庭内からの感染例も多い。

変異株、特にデルタ株が話題だが、まだ、わからないことが多い。ただ、最近、感染する高齢者の割合が少ないのは、ウイルスに対し、ワクチンの効果があったからだろう。

（新型コロナウイルスワクチン接種について）

高齢者に対してのワクチン接種はだいぶ進んだ。これからは、若い人たちに向けて、どのように情報を伝えていくかが重要である。若い人たちも副反応のことは心配だろう。副反応に対して、どのように不安を取り除いていくかは難しいが、事実を伝えることが大事。これまでは、発熱や接種箇所の痛みといった事例が多い。他のワクチン接種をしていて、特にトラブルなどがなければ、ぜひ、検討して欲しい。お子さんを持つ保護者の方々も心配なのはよくわかる。いずれにしても、それぞれ個別の事情があると思うので、かかりつけ医によく相談してもらいたい。

行政には、ワクチン接種を希望する人が可及的速やかに接種できるよう、対応を望みたい。

（感染拡大を受けて、今後気をつけること）

暑い日が続いているので、熱中症も気になる。水分はこまめにとってもらいたい。

また、水場のある公園で子どもたちが遊ぶ時など、つい油断しがちだが、マスクなしの大声でやりとりをすれば、感染リスクは高くなる。今は大事な時期なので、混んでいる時間帯を避けるなど、一人ひとり工夫をしてもらえればありがたい。

あとは、ワクチン接種を済ませたからといって、マスクと手洗いをしなくても大丈夫ということではない。基本的な感染症対策は、油断せず、一人ひとりが続けていって欲しい。